

【Mission】 使命

知見を適切に用い、他者と協働しながら、より良い社会を創るため、課題に積極果敢に挑戦する「良心の実践者」が必要。



より良い世界及び地域社会を築くことに貢献できる国際的な視野をもった人材を社会に提供する。

【Vision】 理想とする (育成を目指す) 学習者像

探究する人

- ・ 知的好奇心ベース
- ・ 探究スキル獲得
- ・ 自己の学びを自ら構築

心を開く人

- ・ 自分たちの価値観・文化の真価を受け止め
- ・ 他の人々の価値観・文化の真価も受け止め
- ・ 多様な視点を求め、尊重
- ・ 自他の生活+私たちの世界を良くする行動化

コミュニケーションができる人

- ・ 複数言語や様々な方法
- ・ 自信+創造的な表現
- ・ 他者の考えを尊重
- ・ 効果的に協力し合う

挑戦する人

- ・ 不確実さに、熟慮と決断力をもって向き合い
- ・ 一人or他者と協力し、いい考えや方法を探る
- ・ 変化を恐れず、アイデアを巡らせ、リスクに立ち向かう

(入学者の受入れに関する方針) アドミッション・ポリシー

【Action】 行動指針

業績評価の項目
(期首・期末面談でのヒアリング)

小さな大人 (としての生徒) へのアプローチ

- ・ その行動は、どのような判断に基づくものなのだろうか
- ・ どのような大人になりたいのだろうか、そのために、どのような活動が自分に必要なのだろうか
- ・ 誰もが生まれながらにして持つ、人間らしく生きるための権利は、全ての人に享受されているのだろうか
- ・ 社会や世界に仕える (service) ことが、私たちにもたらすものは何だろうか

学習者 (としての生徒) へのアプローチ

- 単元をとおした探究的な学びの授業を実践する。
- 思考力・判断力・表現力等を育成する授業を実践する。
- 学びに向かう力、人間性等を育成する授業を実践し、主体的に学習に取り組む態度を適切に評価する。
- ICTを効果的に活用した授業を実践する。

【Culture】 職場風土

「良心ある教育者として尊重します」

- ・ 無駄な業務を削いで、自己研鑽の時間を作ろう
- ・ どんどん、みんなで相談しよう
- ・ スクールポリシーを踏まえつつも、多様な教育観を尊重しよう
- ・ 生徒の幸福度を上げるためのアイデアを探し求め、リスクを恐れずやってみよう

【Project】

市立高校としての特色化

次期学習指導要領を見据えて

- 「入学を求める学習者を最適に評価する入学選抜とは」 (→AP)
- 「学習者の自立を目指すカリキュラムの弾力的な運用とは」 (→CP)
- 「国際理解・ビジネス教育を「社会から求められる」という観点で問い直す」 (→CP)
- 「理想とする学習者を育成するための、総合的な探究の時間のプログラムとは」 (→GP)
- 「これからの学校に必要なとされる機能的な組織機構とは」 (→マネジメント)

